

平成23年度第1四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書
平成23年4月1日から平成23年6月30日まで

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。
◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	78万台	446万台	18%	23%	116万台	△38万台	67%
引取時預託(後付預託を除く)	3万台	12万台	21%	25%	4万台	△1万台	71%
合計(A)	81万台	458万台	18%	23%	120万台	△39万台	67%
引取時預託(後付預託のみ)(B)	2万台	12万台	16%	25%	5万台	△3万台	42%
預託台数合計(A)+(B)	83万台	470万台	18%	23%	125万台	△42万台	66%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)

	平成23年度1Q			平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,450円	6,640円	△190円	6,650円	△200円
エアバッグ類	2,410円	2,500円	△90円	2,510円	△100円
フロン類	2,030円	2,050円	△20円	2,060円	△30円
合計	10,890円	11,190円	△300円	11,220円	△330円

(3) 品目別の装備率

	平成23年度1Q			平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	94%	95%	△1	95%	△1
フロン類	97%	98%	△1	97%	0

(4) 金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,694百万円	50,733百万円	17%	23%	13,343百万円	△4,649百万円	65%

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	78万台	446万台	18%	23%	116万台	△38万台	67%
引取時預託	3万台	12万台	21%	25%	4万台	△1万台	71%
合計	81万台	458万台	18%	23%	120万台	△39万台	67%

(2) 金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	186百万円	1,053百万円	18%	23%	276百万円	△90百万円	67%

預託金預り収入計

金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,880百万円	51,786百万円	17%	23%	13,620百万円	△4,740百万円	65%

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	2,849百万円	11,423百万円	25%	25%	2,749百万円	100百万円	104%

【予算との比較】

○新車購入時預託台数の第1四半期の想定進捗率は過去の預託実績を参考に23%としていた。
しかし、東日本大震災の影響による新車販売台数の減少で、新車時預託台数実績は18%となり、予算想定を下回った。
○引取時預託台数(後付預託を除く)の第1四半期の想定進捗率は前年度預託実績等を参考に25%としていたが、実績は21%となった。
○各品目の平均単価は、予算想定を下回った。
○各品目の装備率は概ね予算想定のとおり。
以上を要因として、再資源化等預託金預り収入の進捗率は第1四半期の想定進捗率23%に対し、実績17%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数及び各品目の平均単価は、平成22年度同期実績を下回った。
○引取時預託台数実績は平成22年度同期実績を下回った。
以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	78万台				78万台
平成22年度	116万台	138万台	92万台	115万台	461万台

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成23年度1Q決算		平成23年度予算		平成22年度1Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,470円	5,770円	6,660円	5,780円	6,670円	5,780円
エアバッグ類	2,410円	2,220円	2,500円	2,220円	2,520円	2,140円
フロン類	2,030円	2,110円	2,050円	2,110円	2,060円	2,110円
合計	10,910円	10,100円	11,210円	10,110円	11,250円	10,030円

《品目別預託方法別の装備率》

	平成23年度1Q決算		平成23年度予算		平成22年度1Q決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	97%	26%	97%	30%	97%	29%
フロン類	99%	34%	99%	30%	99%	32%

【予算との比較】

預託台数合計が第1四半期の予算想定を下回ったため、情報管理預託金預り収入の進捗率は18%となり、想定進捗率23%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

預託台数合計が平成22年度実績を下回ったことにより、情報管理預託金預り収入は平成22年度同期実績を下回った。

【予算との比較】

予算想定のとおり。

【平成22年度同期実績との比較】

保有債券残高の積み上がりにより、平成22年度同期実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成23年度1Q末残高	平成22年度1Q末残高
8,259億円	8,083億円

2. 事業活動支出

① 預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1) 品目別の払渡台数

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	77万台	336万台	23%	26%	108万台	△31万台	71%
エアバッグ類	43万台	188万台	23%	27%	55万台	△11万台	80%
フロン類	68万台	283万台	24%	23%	93万台	△25万台	73%

(2) 品目別の平均単価

	平成23年度1Q			平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年度予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,160円	6,210円	△50円	6,190円	△30円
エアバッグ類	2,140円	2,160円	△20円	2,030円	110円
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円

(3) 金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	7,098百万円	30,819百万円	23%	26%	9,738百万円	△2,640百万円	73%

《引取業者引取台数実績》

平成23年度1Q				平成22年度 1Q決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
73万台	345万台	21%	26%	106万台	△33万台	69%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成23年度1Q		平成22年度 1Q決算
	決算	予算	
エアバッグ類	54%	56%	49%
フロン類	82%	85%	82%

【予算との比較】

○引取業者引取台数の第1四半期の想定進捗率は、前年度実績等を参考に26%としていたが、実績は21%となり、予算想定を下回った。
 ○ASR及びエアバッグ類の払渡台数の第1四半期の想定進捗率は、前年度払渡実績等を参考にそれぞれ26%、27%としていた。しかし、引取台数実績が予算想定を下回ったことにより、実績はいずれも23%となり、予算想定を下回った。
 ○フロン類の払渡台数の第1四半期の進捗率について
 ・予算においては、フロン類装備自動車の引取業者引取から払渡までに要する期間を3ヶ月とし、1月～3月の引取業者引取台数が年度のなかでは比較的少ないことから想定払渡台数66万台、想定進捗率は23%としていた。しかし、第1四半期の実績は、フロン類装備自動車の引取業者引取から払渡までに要する期間は2ヶ月程度と推測され、2月～4月の引取業者引取台数が1月～3月に比べ多いことから68万台、進捗率は24%となった。
 ○各品目の平均単価は概ね予算想定のとおりとなった。
 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出の進捗率は23%となり、第1四半期の想定進捗率26%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

各品目の払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

情報管理預託金払渡支出

(1) 台数

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	80万台	340万台	24%	28%	115万台	△35万台	70%

(2) 金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	131百万円	544百万円	24%	28%	196百万円	△65百万円	67%

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成23年度1Q決算		平成23年度予算		平成22年度1Q決算	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	54万台	67%	238万台	70%	69万台	60%
230円	26万台	33%	102万台	30%	46万台	40%
合計	80万台	100%	340万台	100%	115万台	100%

【予算との比較】

○情報管理預託金払渡台数の第1四半期の想定進捗率は、前年度払渡実績等を参考に28%としていたが、実績は24%となり予算想定を下回った。
 ○単価230円の払渡台数の比率は予算想定を上回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出の進捗率は24%となり、第1四半期の想定進捗率28%を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

○払渡台数は平成22年度同期実績を下回った。
 ○単価230円の払渡台数の比率が平成22年度同期実績を下回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は平成22年度同期実績を下回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	436百万円	1,873百万円	23%	26%	464百万円	△29百万円	94%

【予算との比較】

利息を付与する払渡台数が予算想定を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出の第1四半期の進捗率は想定進捗率を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成22年度よりも高いものの、利息を付す払渡台数が平成22年度同期実績を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を下回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※) 利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成23年度1Q				平成22年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	7,665百万円	33,236百万円	23%	26%	10,398百万円	△2,733百万円	74%

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
22万台	96万台	23%	25%	22万台	△0万台	99%

(2)平均単価

平成23年度1Q			平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	差異(a) - (b)	決算(c)	(a) - (c)	
11,240円	11,120円	120円	11,080円	160円	

(3)金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
2,467百万円	10,677百万円	23%	25%	2,439百万円	28百万円	101%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
127百万円	619百万円	21%	22%	96百万円	31百万円	132%

預託金輸出返還支出計

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
2,594百万円	11,296百万円	23%	25%	2,535百万円	59百万円	102%

【予算との比較】

○輸出返還台数の第1四半期の想定進捗率は、平成22年度輸出返還実績等を参考に25%としていた。実績は23%となり、概ね予算想定のとおりとなった。
○輸出返還平均単価は予算想定を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は概ね予算想定のとおりとなった。

【平成22年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は概ね平成22年度同期実績のとおりとなった。
○輸出返還平均単価は平成22年度同期実績を上回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は概ね平成22年度同期実績のとおりとなった。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成23年度	22万台				22万台
平成22年度	22万台	23万台	24万台	22万台	91万台

【予算との比較】

概ね予算想定のとおり。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成23年度1Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	3万台	11万台	29%
平成17年度	8万台	45万台	19%
平成18年度	7万台	31万台	23%
平成19年度	2.1万台	6.8万台	31%
平成20年度	0.6万台	0.9万台	74%
平成21年度	0.3万台	0.9万台	34%
平成22年度	0.3万台	0.9万台	33%
平成23年度	0.0万台	0.5万台	0%
合計	22万台	96万台	23%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成23年度1Q		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
利息単価	580円	648円	89%

【平成22年度同期実績との比較】

平成23年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成22年度よりも高いため、未払再資源化預託金等利息支払支出は平成22年度同期実績を上回った。

平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率	平成21年度利率	平成22年度利率
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
437百万円	1,298百万円	34%	36%	252百万円	185百万円	174%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
27百万円	-	-	-	12百万円	15百万円	226%

他会計への繰入金支出計

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
464百万円	1,298百万円	36%	36%	264百万円	201百万円	176%

《出えん等実績》

出えん等先	出えん等額(※)	
	平成23年度1Q	平成22年度1Q
資金管理法人	224百万円	54百万円
指定再資源化機関	97百万円	150百万円
情報管理センター	143百万円	60百万円
合計	464百万円	264百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
10,667百万円	45,868百万円	23%	26%	12,988百万円	△2,322百万円	82%

【予算との比較】

特定資産取崩収入の第1四半期の対年間予算想定進捗率は、事業活動支出の予算想定から26%としていたが、事業活動支出が予算想定を下回ったため、実績は23%となり、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は予算想定を下回った。

【平成22年度同期実績との比較】

事業活動支出が平成22年度同期実績を下回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、平成22年度同期実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成23年度1Q				平成22年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年度予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	想定進捗率	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
12,735百万円	62,072百万円	21%	26%	18,758百万円	△6,023百万円	68%

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が予算想定を下回ったため、特定資産取得支出の進捗率は第1四半期の想定進捗率26%を下回る21%となった。

【平成22年度同期実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成22年度同期実績を下回ったため、特定資産取得支出は平成22年度同期実績を下回った。